

高校教員向けオンラインセミナー

社会課題の解決を 自分ごと化するには

探究教材"社会課題解決中マップ"と
"アクチュアル"～その活用の可能性

セミナー概要

-  **2022.11.06(日)**  **定員80名**
-  **13:00-14:30**  **参加費無料**
-  **オンライン**  **高校/中高一貫校/教育委員会の先生**

このセミナーについて

「総合的な探究の時間」が始まり、高校でも課題解決型学習に本格的に取り組むとともに、実社会の課題に挑む必要が出てきました。

そこで本セミナーでは、SDGsを軸に教育や能力開発の研究を行う佐藤真久教授と、高校で既に課題解決型学習に取り組んでいる米田謙三教諭をお招きし、社会課題解決を教育現場でどう進めていけばいいのか、語っていただきます。

また、社会課題解決をサポートする取組みとして、様々なアクションを行う団体や人々を取り上げている"社会課題解決中マップ"と、オンライン型探究教材"アクチュアル"をご紹介します。

主催



 大修館書店

セミナープログラム

1. 佐藤真久教授

**複雑性に向き合い、学習と協働の連関を強める
～探究教材としての"社会課題解決中マップ"の可能性**

2. 山口隆志（株式会社大修館書店）

社会課題に向き合う力を育む探究教材"アクチュアル"

3. パネルトーク：佐藤真久教授×米田謙三教諭

**探究教材の活用による課題解決と価値共創
～その可能性と展望**

登壇者・事業紹介



佐藤真久（東京都市大学大学院環境情報学研究科 教授）

英国国立サルフォード大学にてPh.D.取得。地球環境戦略研究機関（IGES）、ユネスコ・アジア文化センター（ACCU）を経て現職。現在、UNESCO ESD-Net 2030 フォーカルポイント、JICA教師海外研修（SDGs）学術アドバイザー、文部科学省・WWLコンソーシアム構築支援事業運営指導委員、東京大学附属学校教育高度化・効果検証センター協力研究員、SEAMEO-JAPAN ESDアワード国際審査委員会委員、などを務める。ETIC.理事等を歴任。協働ガバナンス、社会的学習、中間支援機能などの地域マネジメント、組織論、学習・教育論の連関に関する研究と実践を進めている。ETIC."社会課題解決中マップ"監修者。



米田謙三（関西学院千里国際中等部・高等部 教諭）

社会科・総合探究科の科目を担当。文部科学省「高等学校学習指導要領解説 情報編」担当、経済産業省「未来の教室」STEAMライブラリーWG委員、総務省青少年の安心・安全なインターネット利用環境整備に関するタスクフォース委員、内閣府他共催「高校生ICT Conference」実行委員長、日本英語検定協会派遣講師などを兼任。大修館書店"アクチュアル"編集委員代表。

社会課題解決中MAP

ETIC.が運営する「社会を変えるアクションのカタログ」がコンセプトのWebメディア。様々な社会課題を、31の独自テーマと17のSDGsテーマに分類しそれらの解決に挑むリーダーの取組みを掲載。



"アクチュアル"は、大修館書店が開発・運営する、高校でのICT活用×探究を実現するオンライン型探究教材。生徒の目が輝く探究教材とICTを効果的に使えるプラットフォームで、令和の新たな学びを支援する。

お申込みはこちら▼

<https://forms.gle/RxjMAq6f7QvupMRj9>

